連合会だより

発行所
清田地区町内会連合会
札幌市豊平区清田
郵便番号　061-01
電話　881-2971

輝く昭和48年

年頭の辞

清田地区町内会連合会
会長　見上　権治郎

皆様明けましておめでとうございます。

明けゆく昭和四十八年の新年を皆様と共にお祝いできますことは、この上もない喜びであります。

昨年は、我が国にとって内外共に多事多難の年でありました。札幌市にとりましても、大きい問題だけでも二月の冬季オリンピック大会、そして四月一日より政令都市の指定を受け、それに伴って区制が施行されました。

私共が住む清田地区にはありましても、多年の念願であります清田出張所の新築開所を見ました。

こうした明るいニュースの反面、暗いニュースとしても、交通事故による多数の犠牲者を出し、或いは、幾多の災害があり、又、経済的には、非常に好転したとは申せ、一般家庭の経済は決して満足すべきものではありませんでした。

さて、本年におきましてもいろいろな面において厳しいものがあると考えられます。然し、日増しに飛躍的発展の気運に向いつつある当清田地区であります。

各町内会を始め、関係諸団体市民の皆様が、こぞって明るい、そして住みよい街造りのため、尚一層のご協力を賜わりますようお願い申し上げる次第でございます。

年頭に当り、皆様のご健康とお多幸をお祈りしまして、ご挨拶といたします。

一年を顧て

北野町内会長　山崎　武雄

北野町内会会員二百余名の構成、昭和四十七年度事業計画、(1)補助道路工事（道路愛護）実施の件、(2)実施は会員の親睦を目的に前年度補助道路工事による補助金を会員に還元助成、八月支笏湖、白老、苫小牧を経て登別第一滝本館で休憩入浴、当日は地獄祭でキレイ処の仮装行列を見て楽しい一と時を過し、ウトナイ湖に立寄り帰路会員の親睦を一層深める、(3)各班地区懇談会九月実施、(4)森水産加工場の移転促進の件、(5)北野入口信号機設置実現、同じにバス路線復活要求の件、(6)北野幹線道路の舗装陳情継続の件、(7)防火貯水槽設置推進継続の件、(8)私道市道認定推進（道路整備及び除雪対策）の件、(9)上下水道施設整備陳情の件、(10)子供会指導育成の件、(11)衛生協力会事業推進の件、以上十一件、一月末日北野町内会総会で決議可決され、二月六日事務引継幹事（班長十一個班編成）事業計画の実行に移る。

(1)補助道路工事（道路愛護）実施は例年通り北野一号二号線の整備側溝の補修を九月会員百余名の出動協力を得て道路整備補修路肩の構成、昭和四十七年度事業計画、(1)補助道路工事親睦会（レクレーション

清田団地のうごき

清田団地町内会長　加藤久信

四月初めの定期総会において町内会長に推されたが、私にとっては全く予期しなかった事で聊かあわてて、極力固辞したが最終的には承諾する破目になった。然しこれは自信があって引受けたのではなくて、いわば盲蛇におじずの誹を甘受する覚悟であった。

幸い、生き字引的存在の村中氏、抱負に満ちた柴田両氏が副会長として補佐の任を引受け、役員全員が協力支持の体制を固めて足りない点を補ってくれたので今日まで歩んで来た。過ぎた八ヵ月の業績は乏しく、前途は遙かでけわしいものがあると思う。

運営についての批判や評価はいろいろあるであろうが、役員は夫々自分の本務を持ち、余暇を利用して会務に当っている。いわば片手間で処理している事を理解し、出来るだけ寛大に、善意をもって見守り支持して頂きたいと思う。

そもそもこの町内会は昭和四十一年戸数二一五戸、予算一〇四万程度で発足したのが、七年経った今は、戸数一、二〇〇戸近く、予算六六五万に膨張している。

この間、歴代役員の真摯な努力によって逐次整備されて来たとは言うものの、他の地域に比較すると格差のあることは否めません。

私は町内の現実を直視し、懸案事項の解決、格差の是正に努めると所存しているが、微力且政治力に欠けるため町内は勿論、連合町内会の役員各位の暖かい庇護をお願いしたいものです。

当清田団地は、昭和三十五年旧京王土地KKが、宅地造成を開始してから急速に発展して来たのであります。

当時は所謂宅造法施行以前のことで、全道有数の宅地造成として謳われたが、昭和四十三年の十勝沖地震の際に火山灰盛土の脆弱さを露呈し、イメージを悪くした。元来は水清く緑に富んだ健康快適の住宅地を誇っています。然しながら町内の課題になっていた、①バス路線、②市道認定と舗装、③福祉会館の建設、④学校用地の取得、⑤国道三十六号線団地入口の信号機設置、等の難問題を抱えているが、この解決には長期計画に依らねばならぬものと思われる。その第一ステップとして去る十一月二十五日市議会に対し請願書を提出した。

市会議員田中南三氏が地元出身の故をもって、終始この運動に肝いりをし紹介斡旋の労を執ってくださった事を、団地住民に代って心からお礼を申し上げたい。

この団地として特筆銘記しなければならぬ事の一つ、関係地域の人々が長い間念願していた団地中央までのバス路線延長と当初一〇往復の増便が実現し、六月十九日喜びのテープカットが行なわれたこと。勿論これで満足することなくこれからも関係筋に要望を続け利便を図って行きたいと思う。

昨年から運動を続けている道路の市道認定は予想しなかった障害に際会し、思い通りに進捗しなかったが道路特別委員の真剣な粘り強い努力が実を結ぶ日が目前に迫っていることを報告し、併せて、第二次、第三次の運動を展開したいと思っている。更に認定が実現した路線は逐次防塵処理や舗装を請願して行くつもりでいます。ご協力下さい。

福祉会館建設もの住民要望事項の一つ。現在は拓住会館を利用させて貰えるのに、これで痛痒を感じないが、これも長く続けられるべき事ではないので早期解決を図らねばならぬと思う。だが単年度では到底実現出来ない大仕事なので、町内の有力者を網羅した組織で完成を期したいが、敷地や予算の問題が大きくのしかかり、前途多難を覚悟せねばなるまいと思う。

「町内会長になったら忙しいでしょうね」と、近所や、知った人から言葉をかけられる。確かに煩しく煩雑な仕事だと思う。

然し、これは私だけの事ではなくて歴代会長が同じ思いをして来られたであろうし、怠けることが許されないと思うと、大変な事だと思う。その上何れの交渉にも相手のある事なので、こちらの思惑通りに進まないのが通例と悟られた。

さて、思いつくままに四月から十一月末まで八ヵ月間の行動をメモから拾いめ（これは自分の行動を過大に誇示する意味ではなくて、自己反省の資料として抜粋したものである。）

(1)市道認定や、バス問題について

私の最も精力を注いだ問題であるが、その評価は人によって違うでしょう。（数字は回数）

●市道認定で市役所～一五、中田測量～五

●バス会社～七、月寒営業所～四

●陸運局、公安委員会～四、事業所～九

一つの事が実現するまでは超えねばならぬ壁が多いことをイヤという程知らされた。

(2)諸会合出席～一一

連合町内会の総会を初め大小の会合一一回、民主主義とは会合を重ね、民意を尊重する事だと言われるが、あまり多いとつい煩しくなる。

(3)祝賀会参加～四

身近かな清田出張所開設のお祝いから政令都市の祝賀会まで合せて四回、これも会長の役目の一つと思って出席してきた。

(4)葬祭～一三

会長就任最初が清田小学校新谷校長の葬儀参列であったが、今まで私は一一回参列。

ご遺族の悲嘆を憶うと万養の香華を手向けたいと自分に誓い努めて来たし、これからも続けるつもり。

それが有縁の町内会員に対する敬虔の念の発露と考えています。

四月から二四二日、メモされた主な行動記録が一二一八件。これだけで隔日に一件の割になる。稀には同じ日に二つの用件を果すこともあるが、その反面町内会の行事や、来客の応接、電話による連絡応待など一つ一つはさしたる事ではないが積もると結構忙しくなる。

「会長さんがそんな事に出歩かなくても」と好意的に言ってくれる人もある。

しかし、要望し、請願することが少しでも事を成就させる捷径と思って活動しているが、千戸を超す大世帯の皆さんに満足して頂くには程遠く、至難のわざと思わるる。

隔靴掻痒のもどかしさを感じている方もあろうかと思いますが、建設的なご意見は傾聴し、ご不審な点はご説明納得して頂くつもりでいます。

この一年関係区域内の発展と、各位のご多幸を心から冀求して粗稿の責を果します。（十一月二十九日）

発足後の歩み

有楽町内会長　飯野貞雄

有楽町内会が誕生しましたのは、昭和四十六年の七月でした。ご存知の方も多いかと存じますが、割に過疎団地のため当時は五十数戸が点在しておりましたが、勿論近所の民名も不明な方が多く、市の広報も末配の状況で、先ずは「顔見知り」程度というのが発足の意向で、布川さん、渡辺さん、今さん、田中さん、それに私といった方々で、敢えず集まる場所もないといった有様でしたので、田中さんのお宅を拝借いたし、町内会結成の運びとなり、初代の会長に河原英雄氏、副会長に田中勝実、金沢夫人の両氏にご苦労を願い、団地内を十三班に区切って発足をしたのが、ついこの頃の感が致します。

今年はどうしてもということで、非才の私が会長の任を汚しておりますが、副会長に田中勝実氏と高荷夫人、その他役員諸氏に誠に適材の方々が多く、どうやら誕生二年目の任期を終えられそうです。

「有楽町内会」の名称も、初代の河原会長の命名で、只今は百戸近い町内会に育っております。

結成以来、大きな事業として完成したものは次のとおりです。

一、三十六号線の陸橋完成（これには連町のお力が多大でした）

一、婦人部、子供会の誕生

一、防犯を兼ねた街灯の整備と負担金の問題

一、日用雑貨店の誘致

一、児童遊園地の設置

名称は児童一般より公募いたし「かっこう遊園地」と命名、これには町内有志の特志を頂き、一応の形成ができました。

一、慰霊塔　花火大会

一、婦人部の廃品回収

一、敬老会に婦人部からの慰問

一、子供会の写生会

右のような事が主な事業として、夫々皆さんのご協力を得て遂行できました事は幸いと思っております。

目下懸案中のものとして、会館（仮称）の設置が問題になっておりますが、これとて百戸そこそこの世帯ですので、取敢えず町内の皆さん方の助力を仰ぐべく策定しています。

尚、今後のグリーンベルトの市道移管という大きな問題もあり、この件につきましては町内の井上光男氏が鋭意その掌に当って戴いており、いずれの日にか、好転されることを期待しております。

更に、今後、舗道の除雪、水道の市移管等々、それなりに各町内共通の難問題が残っております。

私は、会長を引受けました当初より、町内会の運営は、皆さんの要望を受けて、努めて皆さんの福祉向上と地域の伸展のため、公平にかつ公明に皆さんの水準を見極めて諸件を解決する「裏方さん」のようなものであることを念頭にして参った積りですが、力の至らぬところ、然も本職の合間に務めて行くことですので、反顧しても不足なことも多々感じております。ドーナツ化した郊外の団地生活は、今後長く根を据えてゆくことでしょう。私共も、有吉佐和子の「恍惚の人」ではありませんが、やがては町内の方々のご面倒を蒙り、幾らかでも老後の人間らしさを保ちたい時機が、その中に参ることでしょう。（三十年後には若者一人に対して老人が四人の割になるとか）

このようなことをチラット考えて見ますと、ご老人が楽しめる行事等の計画も大切な事の最たるものと思います。

時遷り、人変りても、町内の融和が益々生々発展してゆくことを期待しながら、一筆町内の状況をお知らせ致します。

近作

石狩平野の百年塔の巨らけき　拓きて途に　吾も歩まん

ご批判戴ければ幸甚です

明るく住みよい街にしよう

活潑に動き出した町内会連合会の各部

昭和四十七年を顧みて

新平岡町内会長　畠山昇

当町内会におきましては会員も今では八十五名と増大し、まだ増加しつつあるの現状です。こんな状態の中で何とか、まとまりをつくって活動を進めてゆこうと努力をして参りました。会員の増加に伴って昨年まで役員に任せられていた仕事を本年度からは七ブロックに分けて各班長が分担して行ない、又、婦人部と子供会も新たに設けられ、それに活動を始めております。然し、保健衛生部、防犯部、交通安全対策部、青少年育成部を会長が兼務しているのが現状で、今後、改定していく必要性を感じております。

会員各位の協力と努力が実り八月十三、十四日には始めての子供盆踊り大会を開催する事が出来ました。

又、十月三十一日には、本年度の事業計画の一つであります道路整備を予定地域内完了しました。

今後も会員、役員の皆さんのご協力をえまして事故のない明るい町内をつくるよう努力してゆきたいと思っております

心身ともに健康で明るい街に

体育部長　高橋義雄

輝かしい新春を迎え、まず、この一九七三年が、地区の皆様のご多幸の年でありますように、心からお祈り申上げます。

昨年四月、本市の区制施行と同時に、この地区に区役所出張所が開設され、これに伴う町内会連合会の組織も内容を一新し、「地区社会福祉協議会」の任務も兼ねて発足し、その中で新らたに「体育部」が設置され、私がその担当を命ぜられた次第です。

何た申しましても初めてのことで、戸惑いながら考えてみましたが、新設された体育部の仕事は、

一、地区内全体に体育の気風を盛りあげること。（社会体育の啓発）

二、地区内にある各種体育サークルの実態を調査し、またそれの活動を助けること。（社会体育の振興）

三、特定のサークルに属さない一般の体育活動を地区全体の立場で、可能なことから実施すること。（社会体育の実践）

などを考えました。

初めてのため準備も不馴れで不満足な点が多かったにもかかわらず、各役員、婦人部の方々の多くのご協力で、特に歩け運動については百三〇余名という予想以上の参加をいただき、全員無事故で完歩され、『来年もまた元気に歩きましょう』との力強い参加者の声を得まして、この行事は、

(一)、青少年育成部に協力して、青少年に対する体育行事（野球、ソフトボール、スケートリンク整備その他）を行なうこと。

(二)、十月十日の国民体育の日を中心に「地区内歩け運動」を実施すること。

体的には

五月二九日　組織造りの為協議会を開きました。約三十名の方にお集り頂きまして、未結成町内会に婦人部の結成を呼びかけました。

九月二七日　仲よし子供館を開設して頂くため打合せ会を持ちました。

一〇月二五日　再度仲よし子供館、行事等の打合会を開催しました。

一一月二〇日　「家庭内の人間関係」について美園更生園長余合利信先生の講演会を開催しました。

一二月中　上手な買物について、研究会を行なう予定です。

仲よし子供館については、区役所では清田地区開設で進めており決定はしていないが明るい見通しとの事で何れ明春開設になると思います。

その外、敬老会等には積極的にご協力して参りました。明るい清田地区を目指して、おいそがしい処参加協力して頂きました婦人部の皆さんに心からお礼申し上げます。

ともかく、最初に申し上げましたように、組織造りのため役員さん方、町内会長さんのお力により現在次のとおり婦人部が出来ていることをお知らせいたします。

内容的には年々充実させつつ、毎年必らず実施できる見通しもたち、本当に喜ばしいことと存じます。

以上新設された体育部の考え方や、中間の実状など述べましたが、本年も心身ともに健康で明るい清田地区の町づくりに、町内全体の力強いお力添えをお寄せ下さいますよう心からお願い申上げまして、年頭のご挨拶をかね、お知らせと致します。

婦人の力で住みよい家庭を

婦人部長　北川ミネ

明けましてお目出度うございます。

町内会連合会に婦人部が出来まして、その第一歩として各町内会に婦人部を造ることを重点目標といたしました。家庭の中心は何といっても主婦であり、明るい家庭を作るのは婦人でございます。以下今までやって参りましたことを少しく述べさせて頂きます。

春風台婦人会

会長　沢田孝子

副会長　中川孝子

清田町内会婦人部

部長　池田敏子

副部長　大滝トキ

〃　春野敏子

平岡親和会婦人部

部長　畑敬子

副部長　渡辺洋子

〃　斎藤スエ

〃　櫨田敏子

新平岡婦人会

会長　菅野ミサヲ

副会長　鎌沢さつき

平岡自治会婦人部

副部長　鈴木セツ子

〃　半沢トキ

〃　鈴木八重子

平岡婦人部

副部長　水上ひさえ

〃　川面鈴子

〃　池田雪子

東真栄婦人部

副部長　小林とき子

副部長　村岡貞子

清田団地婦人部

副部長　徳永なみえ

〃　大山幸子

東苑婦人部

副部長　松井正子

〃　内藤幸子

有楽婦人部

副部長　高荷通子

〃　中道静子

〃　星悦子

北野団地婦人部

副部長　斎藤キセ子

〃　岩田静子

黄岩生松市静香子

幸せを目指して

福祉厚生部長　水上繁雄

新年おめでとうございます。

福祉厚生部の事業内容等は、第一回「連合会だより」に載せて頂きました。その結果のご報告をいたしますと共に、地域町内の皆さんのご協力とご支援を得まして、心から感謝申し上げます。

日赤募金、共同募金につきましては、各町内会長さんのお理解と協力により、概ね良い成績をおさめましたが、共同募金につきましては目標に達しませんので、年内には出来得る限り近い線まで、ご協力を賜り漕ぎ着けたいと思います。

●盛大だった敬老会●

九月十五日の敬老会については、当地区で初めての行事であり、又、部としての一番大きな事業で心配しておりましたが、各町内会長さん、町内の方々の暖かいご支援と連町婦人部役員のお手伝をいただき、盛大裡に挙行出来ました。

本年七十七才以上の老人の方は、清田三十八名、平岡十八名、北野三十八名、真栄二十一名、里塚十四名、有明五名、計一三四名で、当日午前十時より受付け、十一時開会致しました処、出席者六十名。来賓として、足羽豊平区長、田中市議会議員、各町内会長、老人クラブ会長の方々の列席をえまして、連合町内会長挨拶、来賓祝辞終了後、婦人部役員の方々、北野団地、清田の婦人の方の詩吟、民謡、舞踊等、盛り沢山の演芸に、老人の方々も、時間の経つのを忘れて盃を重ねながら、楽しい一日でした。

尚、この行事にお世話をいただきました、連町婦人部の役員の方々、演芸にご協力の北野団地、清田の婦人の方々に、心から感謝申し上げ、今後共に宣敷くお願い致します。

なお、欠席の方々には、民生委員が各自担当の地区内の老人の家庭を訪問し、お祝を申し上げ、記念品をとどけました。

× × ×

その他、福祉厚生部として、他部と連絡して、青少年育成環境浄化運動推進に協力し、児童、青少年の健全育成と非行化防止に当っております。

年末たすけあい運動も、十二月中旬頃より実施されます。民生委員一同は、この運動に参加し、募金等に協力しております。

民生児童委員について

清田地区民生委員協議会
総務　水上繁雄

清田地区には現在十二名ております。経験も少く今後大いに勉強して行きたいと思っております。

次に民生委員の氏名と、その担当地域をご紹介いたします。生活のこと、医療のこと、子供のこと、身体障害者精神薄弱者のこと、老人のこと等、気軽るにご相談下さい。

広く皆様のご協力をお願い申し上げます。

氏名	電話	住所	担当区域
石田繁夫			清田有楽団地
見上治夫			清田の一部、清田団地、北町西町
村上ツル子			清田団地、南町、東町
遠藤俊男			八望台、東苑、平岡及び北野一部
水上繁雄			平岡
大井政一			北野
平田恵美子			北野団地、北野の一部
山田静江			上北野、北野の一部
紙栄吉			東真栄、真栄北信連団地（除く）より下方、新平岡
石田義雄			真栄、北信連団地より上方
川瀬岩雄			有明
北村修三			里塚

青少年育成部の事業

清田地区青少年育成部長　林　茂

新春を迎えお芽出度うございます。

さて1972年を顧りみますると，札幌市が政令都市として4月1日発足し，区制施行に伴って多数あった出張所が廃止された中で，清田出張所が新設されましたことは皆様と共に同慶の至と存じます。

然しその反面地域の諸団体及行政末端機関が自主的に活発なる活動を強く要請され，其の責任の重大なことを痛感する次第であります。当部も組織以来委員長を中核としてその目的に添って事務計画及予算等を組立て，初期に樹立した事業を地区各位の御協力を得て推進し，更に今後残されてある諸事業を最善の方策を講じ熱意を以て実施したい所存であります。よろしく御支援の程を御願します。尚，只今まで実施した主な事業内容と此後に残された事業の概要は次の通りであります。

◉ 事業内容

月	日	実施行事	記事
4	29	鯉のぼり掲揚式	連町役員及青少年育成委員多数参加　清田小学校々庭
5	30	昭和47年度事業計画並に予算編成	連合会だより第1号に登載
6	21	地区子供会育成研修会	各町内会長，青少年育成委員，集合　於清田出張所
6	31	子供会育成について講演会	小野三男治先生による子供会育成指導についてと題　於清田出張所　多数参加
7	24	委員会事業分担について協議会	各委員が各々適材適所の事業担当を定め積極的に事業推進する
8	上	各町内毎に子供花火大会並に盆踊り実施	本事業を各町内会に奨励し，実施町内会に対し当部よりその経費の一部を助成した
8	12 13	清田地区子供会野球大会	参加チーム　北野．清田団地，清田，真栄，平岡の5チーム　於キンググランド 北野チーム　平岡チーム　決勝戦　1対3で北野チーム優勝　多数の有志各位の応援あり盛大に終了した
10	1	清田地区女子ソフトボール大会	参加チーム　有明，里塚，真栄，清田団地，清田，平岡の7チーム参加　於清田会館グランド 平岡チーム　北野チームと決勝戦　11対2で平岡チーム優勝　北野及平岡は予選会を行い選抜選手に依り技を競い盛大にして意義あり，各町内会よりの応援あり盛大且つ有意義に終了した

◎ これから実施する行事

12月予定		スケートリンク造り及整備事業	冬季間のスポーツとして例年の通り清田小学校庭にスケートリンクを造り当部が主体となって地域皆さまの御協力を得て立派なリンクを造成し整備をしたい，御支援下さい
48	冬期間	スケート大会	スケート競技会開催したい
48 1	15	成人式	午前10時より清田会館に於て　後援　清田地区社会福祉協議会　清田地区町内会連合会　地区を挙げて成人を祝福したい
48 1，2，3月		地区環境浄化及非行防止運動推進	札幌市の指示に基く要領によって地域の状況に合せて運動推進したい，各機関の御協力を望む

交通事故死零の願い

交通安全対策部長　森田伊太郎

本年も、春の「交通事故死零運動」を最初とし「交通事故死撲滅作戦」更に、特別強化取締りを続け、再度一〇〇日作戦を実施しましたが、遺憾乍ら、「交通事故日本一」の汚名を返上する事が出来得なかったのであります。

当地区においても、状況に対処し、先に述べた運動に全面協力し、「秋の交通安全道民総ぐるみ運動」には、重点として「子供と老人の事故を防止する」を目標に、「スクールゾーンの定着化」、「交通安全指導の強化」、「交通災害共済の加入促進」等の要綱の示す各項目の実施に当り、地区相応の面に活動しました

これから北海道は数ケ月に及ぶ冬季に入りますが、極めて交通環境の悪化期になる為に、十一月一日より一ケ月「交通安全運動」が実施され、更に十二月二十一日より四十八年一月二十日迄継続されます。スローガンとしては、(一)飲酒運転を無くしよう。(二)マイカーを自粛し、路上駐車を止めよう。(三)スリップ事故を防止しょう。の三点であります。

以上が大体交通関係の状況でありますが、単に自動車運転者のみに安全運転の強調や、特定の立場の者に対策を云々するばかりでなく、地域総ぐるみで、誰しもが容易に出来る「交通事故防止活動」を意識し、推進することをお願い致したい

自覚と工夫

防災部長　紙栄吉

星移り、日がかわって、又輝かしい新年を迎えました。皆様と共に心からお慶び申し上げます。

さて、昨年新しく衣替えした町内会連合会のスタートと同時に発足した防災部も、当初の計画とはうらはらに、さしたる事業も出来ぬまま年を越したわけでありまして、誠に面目次第もないのでありますが、一応義務として昨年の事業及び今年の予定等ご報告いたします。

(1)火災予防の普及徹底について

火災予防週間中、豊平区防災連合会及び消防団と連絡のもとに、各要所にポスターを掲示し、又横断幕等により防火思想の啓蒙につとめました。

(2)災害発生時の応急対策の実施について

去る九月十八日全道的な低気圧の影響により、真栄高鳴貞夫氏宅附近の厚別川が大雨のために氾濫し、消防団員及び附近住民約五十名が、土嚢による必死の築提作業を行った。深夜午前一時頃より減水のきざしが見え、安全が確認されて作業を中止したのが二時三十分。約六時間の重作業に全員文字通り疲労の極みでありました。

防災部としては、藤間所長の応援の下に、夜食の調達を致しましたが、何にしろ真夜中の事とて、何から彼にまで、非常に苦労が多かった事を覚えており、もう二度とこのような災害の起こらぬ事を願っております。

(3)今後の計画

冬将軍の到来による凍結や積雪のため防火施設の使用不能にならぬよう啓蒙運動を進めたく思っており、住民各位の協力を切に希望しております。

以上を以て事業の報告は終りますが、防災に関しては住民の一人一人が「自覚と工夫」することによって、大なる効果があり、災害を未然に防止し得る最大のものである事を、改めて銘記すべきであります。

防災部48年度予算

科目	金額	摘要
啓蒙費	16,000	パンフレット等作製
活動費	10,000	災害活動外
雑費	4,000	祝式初め出その他
計	30,000	

防犯活動の現況について

防犯部長　安住敏男

すがすがしい清田地区の年頭、心からお喜び申しあげます。会員の皆さまが、それぞれの職場を通じ、地域を通して各面からこの地区、わが町内会の防犯と公害・災厄のない安全を祈っておられることと存じます。幸にもみなさま方のご協力ご支援を戴き、今日あること泡にご同慶に堪えません。

当防犯協会も制度変遷により内容に多少の変更があるといえ第十五春を迎えることになり、地区発展に伴う防犯活動のあり方はどうあるべきか検討し直さねばならないと考えております。この観点から帰納して本年度の重点目標を想定しその一つである作品展を町内会主体性の下に実施しようと幾度か会合を持ち踏み切ったわけであります。

実施の段階になり幾多の困難と抵抗があったようでありましたが、主として方法上の問題で、努力さえすれば可能であることと信じて皆さまの協力を待っておりました。

標語・ポスターその他出品点数次の通り、

	北上野	真栄	清田団地	新平岡	清田	平岡東	岡治平自
標語	16	14	8	5	2	0	1
ポスター	4	2	1	1	0	0	0
その他	1	2	0	0	4	5	0

出品された標語・ポスターは九月十二日祭典の日に清田会館に展示し公開いたし、その後は病院・郵便局・商社等分かつ展示し、更には標語柱に表記して永く作者の心を尊重し感謝の心を残しております。

自由に創作する作品を通じ、防犯思想を普及し、誰でも持っている良心により目に見えない犯罪を予防し警戒しまた抑止力してくれる心理的活動が行なわれることを確信しております。この意味から、心身ともに発達途上にある中学生に与えた影響は大きく、また上北野町内会が、会長卒先し町内会一体として行なったゼネラル行動は、今後の防犯上ユニークなものがあると信じ感謝に堪えません。

今後の為に出品された標語を参考のため掲載して見よう（紙面の都合で一部掲載）

気をつけようあなたのそばに悪の手が
上北野　田中　光子

防護に過信するな一寸のすきの間も
上北野　中野　治一

ガッチリ協力シッカリ守ろう
上北野　中村　憲一

誤った思想に迷わぬ社会を築こう
上北野　八柳　初雄

迂回路にも明るい道を一寸の留守にも隣に一言
上北野　谷内　明美

遅い帰宅は必ず電話
上北野　品川　忠豁

暗い道行くな通るな一人歩き
上北野　谷内　明美

細心の注意こそ防犯の鍵
真栄　高橋岩太郎

栄行く街に心集めて防犯展
真栄　安住　敏男

裏口の戸締り忘れて戻り苦わらい
真栄　井上　留雄

消しタバコあわててかくし火の匂
真栄　安住　敏男

心にかけよ防犯の鍵
真栄　井上　留雄

心と扉に鍵をかけ犯罪をなくそう
自治会　野中　英世

責任強い親の態度は子の手本
健全な家庭は親子の対話から
新平岡　畠山　昇

車を使った性犯やひったくり気をつけよう
清田団地　玉田　友行

隣協の光る眼に犯罪近寄らず
清田　須藤　ハル

防犯を語れる人は真に幸
清田　川田　鉄三

確認してから外へ出る習慣
見て見ぬふりも罪の一つ
新平岡　畠山　昇

歳末警戒については年々皆さまの手で行なわれ、東署からの指示と相俟って曲りなりにも効果はあったと考えております。また町内安全のため防火防犯に力を入れている所も多ります。一方平和で事件のなかった所はそのままでもよい所もあったようです。けれども事件や問題は何時、どこで発生するか想定は許しません。しかも人口激増の清田は犯罪件数が急に増加し悪質なものも目立っております。年末の平岡一円の盗犯や団地の犯罪は安心しておられません。お互いに注意し、もっと強力な防犯態勢が各町内会毎に検討して見なければなりません。常時特に年末年始の警戒は次のように注意願います。

一、連絡所を中心に防犯活動を考える
一、事件は即刻一一〇番へ
一、特に戸締り留守宅の注意
一車や材料の盗難留意

以上は皆さんの協力待つのみであります。

悪業の報い

保健衛生部長　林　勝盛

満腹感を覚えて手で口をぬぐうとした瞬間、我輩は視力の異状に気がついた。何となく目の前がちらつく。両手でこすったが直らない。天井が変に動く、足元がぐらついている。その中に囲りが夕暗のようになって来た。こりゃあいかん！、我輩は急に周囲を見渡した。向うにかすかな明るさがあった。我家に帰らねばならん。恐しさが全身に廻る。ヨチョチと一点の明るさを求めて歩く。変である！、足元がおぼつかない、手も普通でない、その中に頭の方も朦朧として来た。今はひたすら明るさを求めて這うようにして我輩の出入口である孔にたどりついた。冷い土の感じが微かながら判った。手足は完全に麻痺している。我輩は死ぬのではないかと悟った時、少かばるが残っている頭脳を振りしぼって見た。アレダ！、あの赤い麦つぶだ、チクショウ！人間の奴め、やったな!!あんな処に、下駄箱の横にヒョイと紙にくるまっていたっけ、裏の方に皿でも入れてあれば、変だぞ、と気がつくのだが、何気なく、丸で落し麦粒のようにあったから、これはご馳走とパクツイた。然もご馳走はよそに餌をさがしに行く必要はなかった。毎日腹一ぱい食べて、我輩の作った道を通って、下水の我が住家に帰る、家内も子供も勿論一所だ。あれがあの赤い粒が毒餌だったのか！気がついた今、ここまで考えるのがやっとであった。一、二歩進む、どうせ死ぬなら我家の下水の穴で家内や子供の処に行きたい。両手で体を引張るように前に出た、何か手にさわった。アッ我輩の家内である。ぼうっとした頭でも愛する家内であることの判別する脳力はある。お前もやられたのか。待っておれ、我輩ももうだめだ。人間を笑って、我が鼠族の世界を欧歌していた我輩共は、やっぱり人間の智恵に負けたのか。無念である、然し我が鼠一族はチトヤソットでは絶滅出来るもんか。

考えてみれば、我輩共も悪い奴だった。人間共の台所を荒し、時にはサルモネラ菌で腹いたを起させたり、彼等の大切な器物を、我輩の強固な歯の犠牲にした。

悪業の報いか、仕方がない、せめて最後位は鼠族の誇りを持とう。

何だか囲りが明るくなったような気がする。極楽なんかに行ける筈も無い我輩である。頬に冷いものがさわった。雪か！、せめて我輩の死体を飾ってくれ、息がつまって来た、体の全ての神経が参ってしまった。

年末大売り出しのチンドン屋の鐘が、かすかに遠く聞えているようだった。

（十二月一日所長記）

元気に転ばぬように
老人クラブ運動会より

お知らせ

清田老人クラブだより

真栄　安住　敏男

●老人クラブのみなさん！ありがとうございました。どなたも仕合わせな新春をお迎えしたことを心からお喜び申しあげます。

●市役所では、いろいろな事情のある方々の老後を差別することなく、生き甲斐（がい）ある生活を営むようすすめているのです。そして賛助員の方々は、その楽しい場所と機会を与えて下さいました。ありがたいものです。私達は、いつもこの感謝の心を忘れず、他人にめいわくをかけることなく、お互いに助けあい、励ましあって、自分の幸福をつかむよう努力しようではありませんか！。

●運動会の日は、風もなく温かく底抜けの青空で年寄りには最適の日であった。初顔あわせの平岡老人クラブとの合同第一回の運動会は、おもしろいことに打合せも練習もあまり行なわれない、ぶっつけ本番で行なわれたのだが、それでも気楽な気持でスタートされ、見物人といえば、正会員と賛助員だけで誰に気兼ねすることもなく行なわれた。

「よさこい踊」「フォークダンス」「球いれ」「ドリブルボール」などプログラムは無事に終えたが練習が本番の運動会は、終始腹を抱えて大笑いの一日であった。

役員の苦心もさることながら、賛助員の方平岡老人クラブの方々の協力が、大会に一枝花を添え喜ばしいことであった。よく遊ぶ子等のように一日中―われを忘れて童心にかえっての運動会は楽しいレクレーションで、みな満足そうであった。「来年もまたやりましょう！」―包み切れない喜びの表情であった。思い出の写真を一枚のせて楽しみを紙面に残すことにしよう。

●見学旅行となると高令者は自分だけでは決められないこともある。この時家族の中に温い思いやりがあることが大切で、昨年に引続いて二度目の見学とも賛助員の方が同行して下さったことはありがたいと思いました。四十六年の真駒内見学と地下鉄乗車、四十七年の野幌の記念館見学等大へんよい勉強であった。さて来年度は？と言うと、鬼が笑うかな。ひとりでも多く参加してほしい。

●忘年会は年中行事の一つ「年を忘れる」というわけなのか病気、災厄、公害などいやなことは早く忘れた方がよいと誰でも願っていることで、今日あってあすのない年寄りにはいつときも早く忘れたいものである。

●新年賀会は、新しい春の自然を吸い、新鮮な精気を養い、気力にみちた体力を感じる時で、古い心と新しい心を取かえる所であると思います。大いに飲み、そして食べ、さらには歌った踊ったりいたしましょう。そしてこの意気を次の世代に譲りましょう。

●私どもは高令者ですから、お互いに自重し健康で明かるく、助けあい励ましあって、他人のことも よく理解し、よい楽しいクラブ生活をするよう努力しましょう。

清田地区プール設置期成会の発足

かねてより清田地区に学校プールの設置が望まれて居りましたが、特に先般清田小学校の七十周年記念行事が行なわれた際、これが建設基金として壱百万円が積立てられ、校下父兄からも早期実現を期待されて居りましたが、この度関係小・中学校及びPTA会の熱心な働きにより、この際清田地区プール設置期成会を組織し強力に市教委にその実現を要望致す事となり過般九月十一日代議員会を開催し満場一致その発足がなされました。

尚関係学校は清田小、清田中、三里塚小、有明小の四校であります。

公民館活動

公民館活動として色々の講座をしております。多数参加下さい。

手芸、生花、書道、スキー

受講料は無料ですが、若干材料費がかかります。

一月以降の講座については、日時、場所等は、後でお知らせいたします。

申込連絡は清田小学校
姫　野　先　生
電話八八一―二八五二

保育園の入所手続きについて

保護者が共働き、病気、その他の事情により家庭で保育に欠ける状態の児童（幼児）は公民館内に入所することができます。

清田地区にはその施設として社会福祉法人清田保育園があります。入所申請については、次の所管は市役所内会連合会だより発行に大変ご協力をお願い申し上げます。

清田囲碁同好会について

清田地区には、いろいろ深い趣味をお持ちの方や囲碁の愛好家もたくさん居られることと存じます。何れにせよ、近くて遠い関係にあると見え、お互いに交歓のチャンスが得られないというのが不満の実態のように見受けられます。

この度、清田出張所の開設を機会に、公民館活動の一環として「温く人間性豊かな町づくり」の為に昨十月清田囲碁同好会が発足いたしました。

これより先、使い古した思い出の清田公民館が危険建造物として取払われ、以来所謂公民館活動がストップしておりましたが、年度初めこれに代わる待望の清田出張所も落成しようやく私達同志の心の寄り所も定ったというわけであります。

現在、段級位合わせて会員二十余名を越えスタートしたばかりで何も整っておりませんが今後はただ皆さま方同志の盛り上がる力を待つばかりであります。詳しくは会員によりますが、毎月第二日曜日（正午）同出張所にて対局を楽しむことになっており、一月には総会を兼ね囲碁大会を盛大に行なう計画でおります。

丑（牛）の歩みはよし遅くとも、明るく豊かな新春を迎い、清田地区の文化活動によって益々発展されるようお祈りし、併せて会員の申込み並びに多数大会にご参加下さるよう期待しております。

なお大会要領は、一月十四日の大会前にビラを要所に貼布してお知らせいたします。

お問い合わせは左記に申しつけ下さい。

真栄九〇　安住敏男（電話八八一―二三九一）

○豊平区福祉事務所（月寒中央通り七）電話八五二―二四〇〇（内線三五四）

○清田保育園（平岡五二―二）電話八八一―〇三二九

成人式のご案内

今年中に成人になられる若者は清田地区で二六七名です。皆さんでお祝をしましょう。

とき　一月十五日午前十時
ところ　清田会館
主催　清田地区青少年育成委員会
後援　清田地区社会福祉協議会
〃　清田地区町内会連合会

該当者には、別に案内状を出しますが、気軽に、簡素な服装でご参加下さい。

スケート・フェスバル

今年も清田小学校校庭に特設スケートリンクを開設します。各町内の皆様の特段のご協力をお願い申し。

なお冬休み中に盛大なる「スケート・フェスバル」を開催する予定で準備中です。ご期待下さい。

編集後記

各町内会、各部より多く選挙等もあり、第二号発行の原稿をいただき、盛り沢山の内容になったことを深く感謝申し上げます。

連合会だより発行に大変ご協力を賜りました初代清田出張所長藤間正氏が十月退職され、後任に森平八郎氏が着任されました。

そうこうしている中に、も年末多忙期に入り、不備な点が、多々あることと思いますが、何とか正月に間に合すべく努力をしました。今後とも清田連合会だより」にすべく励みたいと思います。

総務部長　石田繁夫